

みなさん、6人の精鋭による涙と感動の100キロウォークの感想文を読んで頂きましたでしょうか？まさに感動感動感動の嵐でした。博愛主義と思われた井上さんが冷徹に勝負師に徹しきり、いろんな大会に参加しているアスリートの人達に無謀にも勝負を挑み、パンパンに足を腫らしながらなんと19時間台、総合10位の成績でゴールしてくれました。この大会は本来は感動感謝感激を味わうことを目的としている為タイムや順位にはこだわらないのですが、自分の限界値まで負荷をかけ、まったくのシロウトがアスリートであるトップ10人くらいの集団に挑戦を挑み、いったいこの自分はこの絶対絶命のピンチの中で何を見、何を感じるのだろうと内観していくことはとても価値のあることだと思いました。まさにやりきった人にしかわからない**自信と新たなアイデンティティの獲得**がそこにあったことと思います。(すごい！！)

そして勝負師の風貌をした田中さんがなんとゴール前にはもう涙が止まらないほどの感動の歩きをされたことも、逆に私にとっては大感激でした。田中さんは歩いている間中、何でもみんながあんなに一生懸命自分の足をマッサージしてくれ、温かい応援をしてくれるのかずっと考えていたそうです。そしてある瞬間ふと、**『この人達も自分と同じようにこの地獄のような苦しさの中で温かい声援と献身的なマッサージを経験した人達なのだ！！』**と気づいたとたんに勝負師の涙腺がいききに切れてしまい、感動の歩きに変ったようです。世界では報復に次ぐ報復の『負の連鎖』で心の安らぐ時がない場所ばかりですが、この100キロウォークの場所はまさに**『正の連鎖』あるいは『愛の連鎖』が生じている場所**でした。来年の田中さんのマッサージは格別の違いありません。(マチガイナイ！)

そしてそして話は今回のテクアのトリをとった4人衆のことに移りますが、すごかった！本当にすごかった！。かつてこの大会で**65キロ地点から片方の靴を脱ぎ捨てて、片足に包帯をぐるぐる巻きにして裸足で残り35キロを歩ききった男**がいたでしょうか！？この悲運の男に途中で『すみません！！』と心の中で悲痛に叫びながら先を目指した3人が、ななんと90キロ地点で逆に追いつかれ、励まされ、テクア魂を注入され復活し、4人で最後の海岸線のピクトリーロードをGメン75(古い！)のように歩く姿は本当にかっこよかった！！**カツちゃん、あきら君、渥美半島猿君、のり君、新年会はVIPご招待させていただきます。**勝利の美酒に酔いしれてください！！

今テクアは100キロウォーク、いのちのバトンタッチ、日間賀島掃除に学ぶ会などたくさんの感動の世界に少しづつ足を踏み入れつつあり、それをテクアの伝統として形作って行きたいと思えます。『作業の安全』は実は田中さんが歩いている途中に気づかれたような、**人と人がお互いに思いやる気持ち**で維持されるのだと思います。当然われわれは仕事師として厳しく過酷な環境の中で作業しているわけですが、それでも心のどこかに常に感謝の気持ちや謙虚さや小さなことにも感動する気持ちを携えていなくては、人生が味気ないつまらないものになってしまいます。せつかく何かの縁で集まった集団ですから、みんなで**味わいのある人生**を送っていききたいものです。

実はテクアがこういった精神的な世界に入っていくきっかけを作ってくださった恩人のような方が、まさにみんなが感動の100キロを歩いている途中にお亡くなりになりました。その方はテクアのオンボロトラックにポンプ・ファン・クーリングタワー・メンテナンスと書かれているのを見て、**『なんかおもしろいことをやってそうなので電話してみたよ！！』**と**いって気さくに電話をかけてきてくださり**、それが縁で仕事をさせていただくようになり、日創研を知り、トータルカウンセリングスクールに出会い、西三河掃除に学ぶ会の竹中さんや、御安全に！の辻先生やいのちのバトンタッチの鈴木中の人さんと知り合うことができました。

**たった1本の電話の縁**から、今テクアのみんなの感動が引き出されていると思うと不思議さと深い感謝の気持ちで一杯です。ニコリとした人懐っこい笑顔と共に、日焼けした顔からのぞく真っ白に輝く八重歯が印象的で、**インド映画のスーパースター俳優ラジニカント**だといつも思っていました。葬儀のときの遺影の笑顔から**『羽原さん、顔にツヤを出さなきゃ！！』**とアドバイスされているような気がしました。本当に人と人をつなぐのが得意な方で、出会いのオーガナイザーとしてたくさんの人達が知り合い、素晴らしい講演会が毎夜のごとく開かれるようなレストランをいつの日か作っていただければと思っていました。それが天職のような気がしていたからです。心よりご冥福をお祈りいたします。

1度っきりの今世の人生。『感謝感動謙虚御安全に！』を合言葉にみんなで歩んでまいりましょう！！感謝。羽原篤史



### 第10回三河湾チャリティー100km歩け歩け大会

10月29日(土) AM6:20集合 7:00スタート (雨天)

主催：味とこころ&七福閣遊株式会社  
 後援：静岡市 静岡市教育委員会 一色町 一色町教育委員会  
 吉良町 吉良町教育委員会 幡豆町 幡豆町教育委員会  
 御津町 御津町教育委員会 田原市 田原市教育委員会

スタート 玉津浦グラウンド

ゴール100km 国民体育村「伊豆湖」

チェックポイント: 30km, 40km, 50km, 60km, 70km, 80km, 90km, 97.5km

